

菊池地域リハビリテーション支援センターニュース

創刊号

ごあいさつ

猛暑の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、国は、高齢者保健福祉施策の方向を定めたゴールドプラン21において、「ヤング・オールド（若々しい高齢者）作戦」を展開しておりますが、元気高齢者づくりを効果的、効率的に進めるためには、「地域リハビリテーション」を積極的に推進していくことが必要となっています。

こうしたことを受けて、熊本県では、全国に先駆けて、全ての老人保健福祉圏域にリハビリテーション支援センターを設置するなど地域リハビリテーション体制整備を推進していますが、菊池圏域においては、熊本リハビリテーション病院が県の指定を受け、昨年10月に院内に菊池地域リハビリテーション支援センターが設置されました。

菊池地域リハビリテーション支援センターでは市町村や医療機関等のリハビリテーション実施機関の従事者に対する支援や地域住民の相談対応に係る支援など活動の充実を通じて、地域内のリハビリテーション関係者や住民の方々とのネットワークづくりを進め、地域一体となったリハビリテーション体制の構築に努めていきたいと考えております。

皆様方のご理解とご支援よろしくおねがいたします。



センター長 古閑 博明

目次

菊池地域リハビリテーション支援センター長あいさつ	1
地域リハビリテーションとは	2
熊本県地域リハビリテーション推進体制	3
平成12年度活動報告	4
現地訪問	5
平成13年度研修会のご案内	6
スタッフ紹介	7
連絡先	8

地域リハビリテーションとは

地域リハビリテーションとは、「障害を持つ人々や高齢者が住み慣れたところでそこに住む人々とともに、一生安全に生き生きとして生活が送れる」という理念に基づいた、地域を基盤としたリハビリテーションの活動のことです。

病院で行うリハビリテーションが、リハと思われがちですが、本来、リハビリテーションとは、生活の場で活用されてこそ意味のあるものです。また、障害を持つ人々や高齢者が住み慣れた地域で生活するには、多くの不安や問題さらには必要なこと（もの）があります。そのためには、医療・保健・福祉および生活に関わるあらゆる人々がリハビリテーション的な立場から支援する必要があります。そして、それらの人々がそれぞれの特性を活かして、協力しあって活動することが重要です。

菊池地域リハビリテーション支援センターは何をすることで？

地域リハビリテーションの理念に基づいて熊本県の委託を受け、菊池郡市の地域の中でリハビリテーションに関わる関係機関の相談・指導を行う施設です。

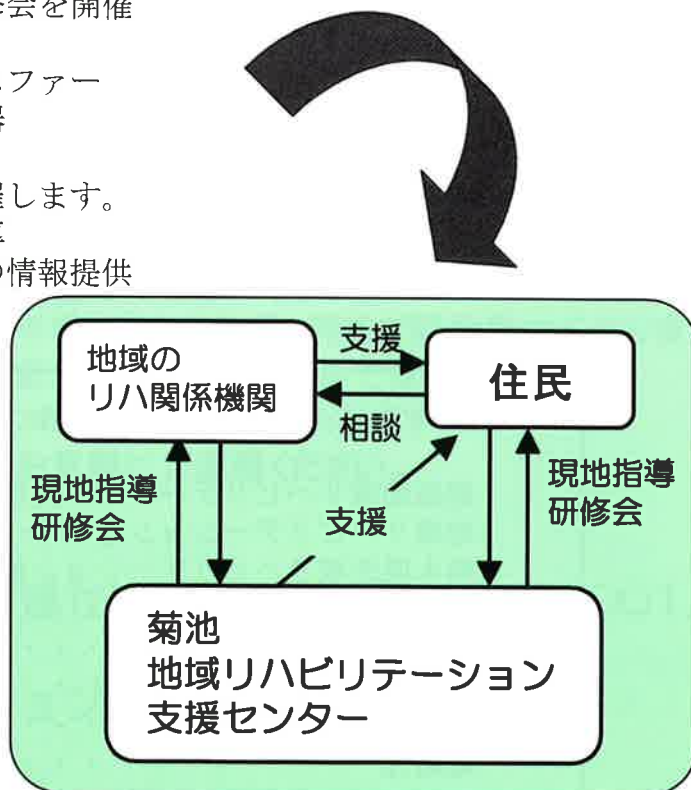
また地域住民からの福祉用具の選定や住宅改修に係る相談も受けており、個々の相談内容に応じた援助を行っています。

【スタッフ】

医師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護婦・管理栄養士・臨床心理士・ソーシャルワーカー等が皆さんの相談に対応します。

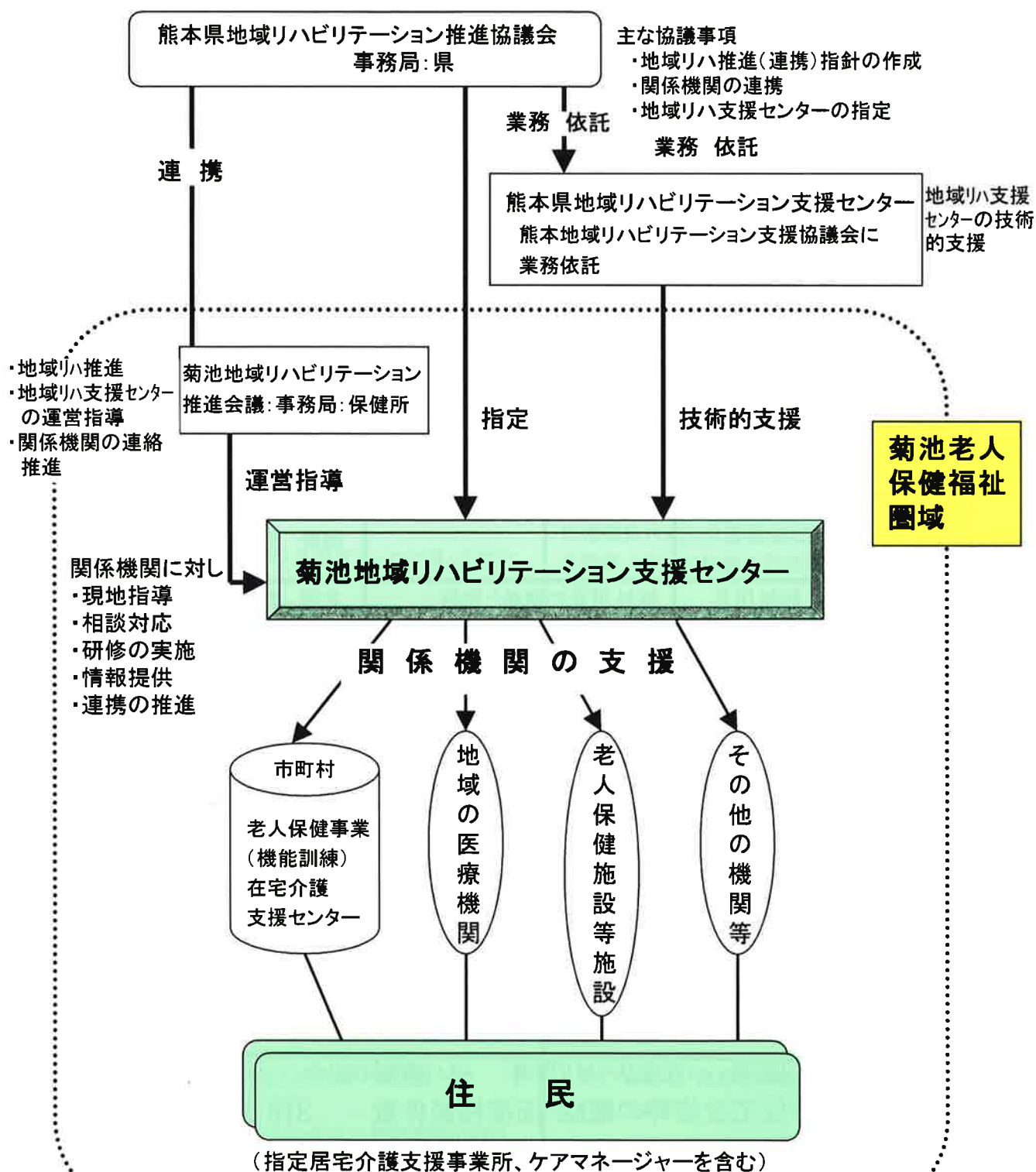
【事業内容】

- ①リハビリテーションに関する相談・指導
- ②リハビリテーションに関する研修会を開催
研修会テーマ
機能訓練・介護方法・トランスファー
腰痛予防・住宅改造・福祉機器
転倒予防
等をテーマに定期的で開催します。
- ③福祉用具・住宅改修の相談・指導
- ④リハビリテーション関係機関への情報提供
- ⑤その他



熊本県地域リハビリテーション推進体制

地域リハビリテーション支援センターは熊本県の「地域リハビリテーション推進事業」が基盤となり、各老人保健福祉圏域に1箇所ずつ指定を受け、地域に暮らす高齢者や障害者を支援する業務を行っています。



平成12年度

菊池地域リハビリテーション支援センター活動紹介

①

平成12年度は研修会を5回開催いたしました。
菊池地域リハビリテーション支援センターとして初めての研修会という事もあり、運営において不十分な点が多く、参加者の方には大変ご迷惑をお掛け致しました。

今後の研修会におきましては、研修会後のアンケートを基に、少しでも皆様方のニーズを研修内容に取り入れていきたいと思っておりますので、気軽にご要望をお申し出ください。

開催日	研修会名	研修の概要	講師	参加者
1月17日	機能訓練B	1. 高齢者の特徴 2. 機能訓練について 3. 介護予防施策について 4. 経験した機能訓練B事業について 5. 体力測定	植田 修	36施設 81名
1月17日	腰痛予防 介護方法 トランスファー	1. 腰痛のメカニズム 2. 介護方法・トランスファーの 講義と実技	植田 義美 河津 弘二 小田 美保	36施設 81名
2月21日	住宅改造	住宅改造全般の講義と実例	北原 浩生 湊野 浩二	34施設 81名
2月21日	福祉用具	福祉用具の講義と実例	北原 浩生 湊野 浩二	34施設 81名
3月11日	暮らしの中で の転倒予防	転倒予防の講義と実技	河津 弘二	大津町民 70名

参加者の職種：市町村職員、保健婦、看護婦、ホームヘルパー、介護支援専門員
介護職員、理学療法士、作業療法士、訓練指導員、
福祉住環境コーディネーター、生活指導員、相談員

② 現地指導（リハビリテーション・住宅改修・福祉機器）

・市町村 28件 施設 2回 住民 5回

③ リハビリテーション等の電話・面接相談件数 20件

・施設内リハビリ指導 ・在宅リハビリ指導 ・リハ病院の紹介

④ 福祉用具や住宅改修等の電話・面接相談件数 3件

⑤ パンフレット 5,000部作成 → 4,000部発送

⑥ Eメール 1件

現地訪問

市町村での機能訓練事業や施設に出向き、機能訓練や福祉用具選定・住宅改修等についてリハビリテーション専門職の立場から現地スタッフ及び地域住民等へのアドバイスをを行なっています。『他の市町村では何をしているの』とちょっと気になりませんか？
昨年度及び今年度の活動について紹介します。

	平成12年度の活動	平成13年度の活動
菊池市	機能訓練(B型)にて転倒予防教室 (各地区にて計3回)	各地区機能訓練(B型)にて転倒(1回)・腰痛(3回) ・肩こり(4回)予防教室 地域ケア担当者への転倒予防教室(1回) 老人福祉センターにて転倒予防教室(1回)
七城町	機能訓練(B型)にてスタッフ・利用者への アドバイス スタッフ研修会「高齢者の特徴・レクリエーション」 地域住民(利用者・介護者)への自主トレーニングのアドバイス	機能訓練(B型)にてスタッフ・利用者へのアドバイスの 継続(12回) 健康教室「腰痛・膝痛予防」(3回程度)
旭志村	生きがいデイサービスにて転倒予防教室(家庭 で行なう体操・運動・腰痛予防を含む、 計2回) 地域住民(利用者・介護者)への介護・介助方 法のアドバイス	生きがいデイサービスにて転倒(3回)・寝たきり(3回) 予防教室 社協職員(1回)・介護教室(2回)にて「在宅介護の基本」 高齢者大学にて転倒予防教室(1回)・寝たきり予防教室 (2回)
大津町	生きがいデイサービスにてスタッフへの相談対 応・利用者へのアドバイス(3回)	生きがいデイサービスにてスタッフ・利用者へのアドバイ スの継続及び体力評価を実施(6回) ふれあいサロンにて筋力維持・転倒予防教室(6回)
菊陽町	平成13年度機能訓練事業の方向性を検討	生きがいデイサービスにて腰痛・転倒予防教室(各地区 にて計8回) ふれあいサロンにて「レクリエーション」(4回)
合志町	機能訓練(B型)にてスタッフ・利用者への アドバイス(3回)	ふれあいサロンスタッフ研修会「高齢者の特徴 ・レクリエーション」 ふれあいサロンにてスタッフ・利用者へのアドバイス(8回)
泗水町	生きがいデイサービスにてスタッフ・利用者へ のアドバイス(2回)	ケアマネージャー研修会「住宅改修・福祉用具」(1回) スタッフ研修会「高齢者の特徴・転倒・肩こり予防」など (3回) ヘルパー研修会(1回)リーダー研修会「転倒・肩こり予防」 (3回)
西合志町	ふれあいサロンにてスタッフ・利用者への アドバイス(2回) 平成12年度ふれあいサロン・機能訓練(B型) 反省会に参加	スタッフ研修会「高齢者の特徴・軽運動・評価」など(1回) その他は未定

平成13年度 菊池地域リハビリテーション支援センター 研修会のご案内

研修会にはお忙しい中、多数の方々に参加して頂き、貴重なご意見・ご要望を頂戴致しました。
○平成13年度は、皆様方のご意見・ご要望を基に下記の研修会を予定しております。

期日	時間	テーマ	講師	場所
7月12日(木)	13:00~14:00	口腔ケア 摂食	中山精文(歯科医師) 中山歯科医院	農業総合情報センター パシオン
7月12日(木)	14:00~15:00	嚥下	田中智香(医師) 熊本リハビリテーション病院	農業総合情報センター パシオン
8月24日(金)	13:00~16:00	肩こり 膝関節痛	田代成美(PT) 河津弘二(PT) 小田美保(OT)	介護老人保健施設 サンライズヒル
9月21日(金)	13:00~16:00	腰痛 転倒予防	槌田義美(PT) 河津弘二(PT) 小田美保(OT)	介護老人保健施設 サンライズヒル
10月19日(金)	13:00~16:00	介護保険と福祉制度	市瀬郁子(PT)	介護老人保健施設 サンライズヒル
11月22日(木)	13:00~16:00	介助方法(実技)	槌田義美(PT) 河津弘二(PT) 大田幸治(PT)	介護老人保健施設 サンライズヒル
1月25日(金)	13:00~16:00	福祉用具(実技)	淵野浩二(OT) 北原浩生(OT)	熊本リハビリテーション 病院
2月22日(金)	13:00~16:00	住宅改修 入浴・トイレ動作(実技)	北原浩生(OT) 淵野浩二(OT)	熊本リハビリテーション 病院



菊池地域リハビリテーション支援センター スタッフ紹介

センター長



古閑 博明
(リハビリテーション
専門医)

連絡担当者



槌田 義美
(理学療法士)

住民の方が住み慣れたところで、生き生きとした生活が送れますように、我々スタッフがお手伝いいたします。
お気軽にご相談ください！

各市町村現地指導担当者



河津 弘二
(理学療法士)



吉川 桂代
(作業療法士)

住宅改修担当者



北原 浩生
(作業療法士)



大田 幸治
(理学療法士)



小田 美保
(作業療法士)

福祉用具担当者



淵野 浩二
(作業療法士)

広報部



市瀬 郁子
(理学療法士・
医療ソーシャルワーカー)

その他の協力スタッフ

- ・河崎靖範(理学療法士)
- ・小林利弘(言語療法士)
- ・今泉久仁子(理学療法士)
- ・矢野愛子(医療ソーシャルワーカー)
- ・岡村和美(理学療法士)
- ・田嶋愛(臨床心理士)
- ・木田晶子(理学療法士)
- ・高尾小百合(管理栄養士)
- ・松岡達司(理学療法士)
- ・村上英祐(診療情報管理士)
- ・田代成美(理学療法士)
- その他多数・・・
- ・大室良太(作業療法士)

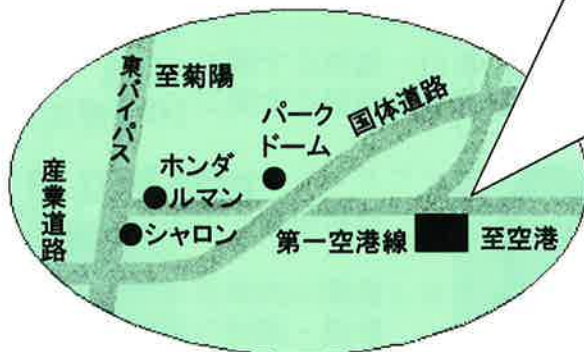
連絡先

菊池地域リハビリテーション支援センター
〒869-1106 熊本県菊池郡菊陽町曲手760
熊本リハビリテーション病院内

TEL 096-232-3194

FAX 096-232-3119

E-メール chiiki - reha@marutakai.or.jp



電話での相談の受付は
午前9時から午後5時まで随時受けております。
またFAX・電子メールでは
24時間受け付けておりますので
お気軽にご連絡ください。

菊池地域リハビリテーション支援センターニュースVol.1 2001.7
平成13年7月
発行 菊池地域リハビリテーション支援センター